

【死んだ】 よく分からん  
けど転生するらしい  
【安価】

無意識の妖怪

## 【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

## 【あらすじ】

雑な転生神に当たってしまった主人公が安価で決められた世界、容姿、特典で転生する話。

筆者の好みにながちりハマってしまったブリジットくんを書きたくなったけどギルティギア持っていないのでガワだけ借りました。

男の娘好きの私としては最近男の娘増えてきて嬉しいです。ブリジットくんは20年近く前から居るらしいので筆者よりも年上みたいですけど。

# 目次

男の娘が行くワンピース世界 | 1

ウチ、入社します! | 29



# 男の娘が行くワンピース世界

1：名無しの転生者

はい

2：名無しの転生者

はい。じゃないが？

3：名無しの転生者

なんなんだこのスレ？

4：名無しの転生者

お、ここ（転生）は初めてか？歓迎するぜ盛大にな！

5：名無しの転生者

とりあえず>>1はコテハンつけて

6：転生準備中

ん、おかのした。

7：名無しの転生者

>>6判断が早い！えらい！

8：名無しの転生者

安価と聞いて来た

9：名無しの転生者

そうだった。「はい」じゃ何にも分からんので説明プリーズ

10：転生準備中

← キャンプに行つてたら思ったより寒かった。

急遽車に避難

←  
雪が降る

←  
死ぬ

11：名無しの転生者

うーん。暖房つけっぱでねてしまったか。

12：転生準備中

うん。YouTubeの動画見ててキャンプしてみたくなったから週末に車でキャンプ場まで行った

13：名無しの転生者

まさか初めてのキャンプで冬ソロ?

14：転生準備中

うん。行けるかなーって。道具は全部ドンキで買った

15：名無しの転生者

うーん。行動力に対して計算力が貧弱すぎる

16：名無しの転生者

そういえばイッチのスペックはってないやん！

17：名無しの転生者

そうだった。スペックはよ

18：転生準備中

ちよいまち。

19：名無しの転生者

はーやーくー！はやくしてくれよ

20：転生準備中



はい。

性別 男

年齢 17

身長 151

体重 45

趣味 ネット

特技 声真似

21：名無しの転生者

ちつちや！

22：名無しの転生者

ちび！

23：名無しの転生者

ちっさ！

24：転生準備中

ひどい。気にしてるのに

25：名無しの転生者

ごめんて、いや小ささ！

26：名無しの転生者

>>25止めさしに行つてて草

27：名無しの転生者

声真似つて何できるの？

28：転生準備中

大体なんでも出来るよ。低い声出すのは苦手だけど。

29：名無しの転生者

>>28高いのじゃなくて低いのが駄目なのか。

30：名無しの転生者

得意なのとかあるの？

31：転生準備中

あるよ。可不ちゃんとかウマ娘のトウカイテイオーとかは似てるって言われてた。というかさろそろ本筋に戻ってもいい？

32：名無しの転生者

>>31マジかもう女の子じゃん。そういえば安価するんだよね!?

33：名無しの転生者

安価な時間だ！

34：転生準備中

うん、安価するよ

取り敢えず転生場所と容姿、転生特典だつて。

35：名無しの転生者

だって、てことは神様転生なのか？

36：転生準備中

いや、多分そうなんだけどメモだけ残してあって『いま儂、めつちや忙しいので特典や場所など安価で決めておいて下さい。お詫びに特典二つでいいよ』らしい。

37：名無しの転生者

転生神って適当なやつ多いけどどこまでくるともはや凄いな。

38：名無しの転生者

俺の時なんてくじ引きだったぞ？

39：名無しの転生者

私はあみだくじ

40：名無しの転生者

ワイは選択式だった

41：名無しの転生者

>>40 勝ち組じゃん妬ましい。

42：名無しの転生者

>>41 まともなのなかったぞ。マシンやつ選んで剣の才能（一年に10人）や

43：名無しの転生者

>>42 うーん。微妙？チートではなさそう。

44：転生準備中

そろそろ安価したいんだけど

45：名無しの転生者

あ、すまん。

46 : 名無しの転生者  
バッチコーイ

47 : 名無しの転生者  
やってやるぜ

48 : 転生準備中  
ではではーはい。

場所>>55

容姿>>63

特典1>>71

特典2>>79

49 : 名無しの転生者  
思ったより近いな

50：名無しの転生者

出会え出会え!!

51：名無しの転生者

加速する暇もないな

52：名無しの転生者

この素晴らしい世界に祝福を!

53：名無しの転生者

お前も鬼を狩らないか(鬼滅)

54：名無しの転生者

キャンプやり直そうぜ(ゆるキャン△)

55：名無しの転生者

海賊王に俺はなる!(ONE PIECE)

56 : 名無しの転生者

お、ワンピースか。ええやん。

57 : 名無しの転生者

次は容姿だな

58 : 名無しの転生者

ハツカドール3号

59 : 名無しの転生者

神崎ひでり(ブレンド・S)

60 : 名無しの転生者

木下秀吉(バカテス)

61 : 名無しの転生者



テト（ノゲノラ）

62：名無しの転生者

アストルフォ（F a t e）

63：名無しの転生者

ブリジット（ギルティギア）

64：名無しの転生者

なんだこれはたまげたなあ（男の娘ばかり）

65：名無しの転生者

凄い団結力だ。

66：名無しの転生者

流石だあ

67：名無しの転生者

次は特典だな、ニチャア

68：名無しの転生者

土をボコつとする魔法

69：名無しの転生者

ゴロゴロの実

70：名無しの転生者

霸王色の覇気

71：名無しの転生者

ルパン並の変装能力（悪魔の実でマネマネ無し）

72：名無しの転生者

アンチマテリアルライフ

73：名無しの転生者

英霊召喚

74：名無しの転生者

白眼

75：名無しの転生者

がるちゅー！（エレクトロ）

76：名無しの転生者

ガンドオオオオオ!!!

77：名無しの転生者

触った相手をバナナにする

78：名無しの転生者

過去視

79：名無しの転生者

ここです！ロジャー！（自我のあるkumaのぬいぐるみ）

80：名無しの転生者

千里眼

81：名無しの転生者

ブリジット要素がしつかりある+114514点

82：名無しの転生者

ナイスウ（建前）なんであたらねえんだよ！（本音）

83：名無しの転生者

まとめると

場所 ONE PIECE

容姿 ブリジット

特典 ロジャー（ぬいぐるみのクマ）、変装能力（マネマネではない悪魔の実）  
だな

84：転生準備中

>>>83有能、ありがたい。コテハンつけて、どうぞ？

85：名無しの転生者

>>>83ナイスウ（建前）ナイスウ（本音）

86：名無しの転生者

悪魔の実つてことはカナツチは確定だな。

87：名無しの転生者

ONE PIECEでカナツチはかなり辛いのでは？

88：名無しの転生者

まあ、特典あるし大丈夫でしょ（根拠無し）

89：転生準備中

なんかメモ？が準備OKになった。

90：名無しの転生者

お、始まるか？

91：名無しの転生者

さあ、始まるございますよ

92：名無しの転生者

やるでがんです？

93：名無しの転生者

フガー！

94：他称有能ネキ

まともに始なさいよ！

95：名無しの転生者

ネキだったのか。

96：名無しの転生者

好きです！付き合ってください（唐突な告白はホモの特権）

97：他称有能ネキ

すみませんが、ホモはちよつと。

98：名無しの転生者

ぐはっ

99：名無しの転生者

ぐう。

100：名無しの転生者  
ぼろろん。悲しいなあ

101：名無しの転生者  
くっさ！臭すぎやろ！

102：名無しの転生者  
くっせえですわ〜！カラスも死んでおりますわ〜！！

103：転生準備中  
あっなんか体がバキバキいつてきた。痛い

104：名無しの転生者  
反応薄い。薄くない？

105：名無しの転生者



んにやび、よく分からないです。

106：名無しの転生者

>>105 んにやび警察だ！

107：転生準備中

おおおう？目の前にクマのぬいぐるみと変な模様の果物が出現しました！

108：名無しの転生者

イツチのテンションなんか変わった？

109：名無しの転生者

>>108 気のせいやろ

110：転生準備中

なんか体が変化してからウチの意識も混ざったような気がします。まあ大丈夫でしよう！

111 : 名無しの転生者

うーん。担当の転生神はこれギルティイでは？ギルティイギアだけに

112 : 名無しの転生者

>> 111は？

113 : 名無しの転生者

>> 111は？

114 : 名無しの転生者

>> 111は？

115 : 名無しの転生者

いきなり辛辣で草。 >> 111は？

116 : 名無しの転生者

すまんかった。

117：転生準備中

う、この果物すごく不味い。牛乳とスプライトを混ぜた液体に漬けたんだマグロみたいな味がします。

118：名無しの転生者

やけに具体的でしつかり不味そう。

119：名無しの転生者

想像しただけで胃がムカムカする

120：転生準備中

あつ！クマのぬいぐるみがこの実の説明書持ってます！

121：名無しの転生者

ロジャー早速有能だな

122 : 名無しの転生者

さすロジャ

123 : 転生準備中

えーつと、名前は

超人系悪魔の実。カムカムの実

食べたものはカムフラージュ人間になる。だそうです。

124 : 名無しの転生者

ほう。カムフラージュとな？変身できるのかな？

125 : 名無しの転生者

オラわくわくすつぞ！

126 : 転生準備中

おや？扉が突然現れました！これに入れば良いのでしょうか？

127：名無しの転生者

お、ついに転生ですか

128：名無しの転生者

頑張れ！

129：名無しの転生者

わくわく。

130：転生準備中

えっと。ご協力ありがとうございます！

またの機会があったらお捻り下さいね？では、いくよロジャーっ！

131：名無しの転生者

うーん。完全に混ざりはじめてるよね。

132 : 名無しの転生者

かわいいし大丈夫でしょ？

133 : 名無しの転生者

>>132それもそうだな可愛いは正義だ。

: : : : : :

990 : 名無しの転生者

結局イツチは帰ってこなさそうですね

991 : 名無しの転生者

転生初期は色々大変だからしょうがないね。

992：名無しの転生者

まあそろそろ終わりだし恒例のやつやりますか

993：名無しの転生者

やりますねえ！1000だったらイチは四皇に会う

994：名無しの転生者

1000だったらイチは海賊王になる

995：名無しの転生者

1000だったらイチは漂流

996：名無しの転生者

1000だったらイチは海軍に入る

997：名無しの転生者

1000 だったらいッチは白ひげの息子（娘）

998 : 名無しの転生者

1000 だったらいッチはエースを救出

999 : 名無しの転生者

1000 だったらいッチはカマバツカ王国いき

1000 : 名無しの転生者

1000 だったらいッチはバロツクワークスで賞金稼ぎ



# ウチ、入社します！

「おおー！」ドスン！

まさか扉が空中にあるとは思いませんでした。

うう、服がいきなり砂だらけです。パツパツ

よし、気を取り直して！取り敢えず人を探しましょう。

ふん、ふん♪おや？あそこにいるのは人？でしょうか？声をかけてみましょう！

「おーい！ちよつと良いですかー？」

「おや？どうしたんじや？此処では見ない顔じやが？」

「あははー、実は色々あつて迷子です。街がどこにあるか教えてもらえるとありがたいのですが」

「おお、それは災難じやつたなあ。丁度わしは戻るところでな道案内してやろう。」

「わつ！本当ですか？ありがとうございます！」

「いいんじやよ、困ったときは助け合いじや」

ラクダ？に荷物を載せて歩いているおじいさんに街まで案内してもらったウチはお仕事を探すことにした。

街をぶらぶらしながら色んなところを見て回っていると、突然変なおっさんに話しかけられた。

「おい、お前なかなか可愛いじゃねえか！俺が可愛がってやるよ」

一体どこをみて話してるのだろうか？こちら辺はパツとみた当たり爺さん婆さんや屈強な輩ばかりだけど。

「なに、キョロキョロしてんだ！お前だよお前！」グニツ

突然お尻が揉まれた。

「ちよつと、何するんですか！」

「俺様が可愛がってやるって言ってるんだから無視してんじゃねえよ！」

「別にウチはあんたに可愛がってもらいたくないんですけど？おしり触るのやめて下さいー！」

「へつ、嫌がるのは最初だけさ、これを見ろ！俺は懸賞金1600万ベリーの海賊だ！いうこと聞かなきやどうなるかはわかるだろ？」

「そんなこと知りません！ウチはお仕事探して忙しいんです。あっち行って下さい」  
シツシツ

「てめえ！舐めた口聞きやがって!!」

「わっ!?!いきなり何するんですか! ロジャーが居なかったら怪我してましたよ?」  
「うるせー! 黙って俺の言う事聞いてれば良かったんだよ!」

わっ! ちよっ! あれ? なんだか思つたより怖くない? っていうかパンチとかが見える? うーん。体が変わつた影響でしょうか? 色々試して見ないとですね。

でもとりあえず、

「ロジャーアターーーック!!」ボスン!!?

おお! ロジャーは伸縮自在ですね! 悪そうな人はノックアウトです!

あれ? 皆さんそんな口を大きく開けてどうしたんです? コイツは賞金首で最近迷惑してた? ふーん。成程つまりこの人を連れて行けばお金がもらえる訳ですね! 今はヨーヨーも無いしお金は最優先です!

あれ? ヨーヨー持つてどうするんですたっけ? そもそも何故ヨーヨーを持つとうとしているのでしょうか? まあ良いです! この町には賞金稼ぎを雇っている会社があるらしいので探して換金を頼みましょう!

—男の娘移動中—

えつとお、此処ですかね? カランコロソ

「すみませーん! ウチさつき賞金首? をとつちめたので引き取つて下さい!」

「ああん? そいつは確か1600万ベリーの鉤爪ダマクスだったか? 此処で預かって

やってもいいが手数料で4分の1はうちで回収させてもらうぜ?」

「あつ、分かりました! 取り敢えずお金がすぐに欲しいので換金してもらえます?」

「服装からしてこちら辺の奴じゃ無さそうだが、訳ありかい?」

「えへへ、実は迷子でして。起きたらこちら辺に。親切なおじさんに町まで案内してもらったところです。」

「ほーん。まあいい、ちよつと待つてろ。即金で1200万ベリーは出せないから前金として600万ベリーを渡しておこう。」

「わあ! 助かります。お金がないとご飯も食べられないですからね!」

「そうだ、お前さん名前は?」

「ウチはブリジット! よろしくね!」

「お前さん、そういうえば金がないんだろう? 600万ベリーはすぐに使い切れるもんでもないが仕事ないと色々困るんじゃないか?」

「そうなんですよね、ウチも此処での仕事はどうしようかと」

「此処でつてことは他んとこではもう働いてたのか?」

「はい! ウチは賞金稼ぎやってたんですよ!」

あれ? 賞金稼ぎなんてやってたっけ? まあいいか。

「ほう、じゃあ武器はどうした?」

「こつちにきた時に無くしちゃったみたいで、また作ってもらわないと」

「なるほどな、お前何ができる？」

「えつとですね、ある程度の戦闘と変装ができます！」

「よし、じゃあ特別にうちの支部で働かせてやる」

「ほ、本当ですか!?!とてもありがたいです!でも今は武器が」

「うちの会社は武器の開発部門もあるからそこに行くといい。使う武器はなんだ？」

「Y O Y Oです。」

「ヨーヨー?中々珍しいな。ああでも確か似たようなもん使ってるやつもいたから多分大丈夫だ。」

めずらしいんですね?楽しいしおひねりも貰えるし剣より長いから強いと思うんですけど。何処かのエスパー少年も使ってた気がしますし。

「で、その変装とやらはどうやるんだ？」

「あー、悪魔の実だよ。自分の姿を変えられるんだ。」

「なに?悪魔の実だと。それは珍しい見せてくれないか？」

「いいよ!実は食べたばつかであんまり上手くないかもだけど。」ジユクジユク

「おお、これは凄い。俺じゃねえか。まるで鏡の中から出てきたみたいになそつくりだ!」

「ふふーん。凄いでしょ!」

「げつ、お前さん声は変わらねえのか？」

「うん。あくまでも見た目を変える能力みたい。でも人じゃなくても変われるし自分の持つてる無機物とかの見た目も変わるから使いようによつてはただの変装よりは便利でしょ？」

「ほほう。声が変わらないのは少し不便だがそれを持ってあまり面白い能力じゃねえか」

「ねー」

—— 男の娘移動中 ——

あの後ある程度会社の仕組みとか仕事はどう言うふうにやるかとかを教えて貰った後武器の製作する場所の地図をもらった。

えーっと。ここの角を左に行つて階段を登つて途中の開けた場所の左から 3 番目の柱の裏の扉を 3 回ノックする。コンコンコン

「すみませーん！武器を作つて欲しいんですけど〜」

「お、新しい奴か？入んな！今ちようど作業中で手が離せないんでな」

「おじやましませーす？」

「わあ、すつごい！」

入つてみると剣や銃、モーニングスター十手など様々な武器がずらりと並んでいた。

「こんなの見せられたら昔発症していた病が再発してしまいそう。」

「で、嬢ちゃんは何のようだ？ 剣や銃、あらかた揃ってるから手に馴染むの持つてきな。」

「いやあ、ウチは剣とか銃は使ったことなくて。YOYOが良いんですけど。」

「ヨーヨー？ 中々珍しいのを使うんだな。似たようなもんを作ったことはあるがそれは刃物としてのもんだったからなあ。どんな使い方するか教えてもらえるか？」

「はいっ。えつとですねえ、まず普通のヨーヨーと比べてかなり大きくて重くして下さい。直径が掌ぐらいで厚さは指が 3 本より少し太いくらいでお願いします。糸はなるべく丈夫にして下さい。多少相手にぶつけた時に反動が来るくらいが嬉しいです。それを二つ作って下さい。」

「お、おう。中々めんどくさそうなやつだな。そもそもその手足でそんな重そうな振り回せるのか？」

「むっ、失礼ですね。これでもウチは男ですよ！ それくらいへっちゃらです！」

「男?! いやいや、下手したらそこらへんの女より可愛いんだぜ？ 男つてのは無理があるだろう？ それに服だって女のやつじゃねえのか？」

「確かにウチは可愛いですが、しつかり練習もしてるしYOYOの扱いなら誰にも負けないです」

「おう、そうか。余計なことと言って悪かったな。取り敢えずどんなもんが欲しいかは何

となくわかったから3日ぐらいくれ。なんせ全く新しいやつだからな一から考えるのは難しい。それまではそこら辺にあるできあいの武器を使ってくれ。」

「うーん。分かりました。取り敢えずこのメリケンサック貰いますね。」

「おう、中々渋いな！持ってたきな、次来るまでに何とか形にしておくからよ」

よーし、今日は色々あつて疲れたしお金もある程度手に入ったので宿屋でも探して一旦寝ましょう！おやすみなさーい。